

平成 25 年度 第 6 回理事会	
日時	開催日 平成 26 年 2 月 21 日 (金)
出席者	理事長：木村了 理 事：角田ふで子、石田佳子 (委任状)、犬走朱見、藤井由美、宮地奈保子 監 事：関矢英士
審議結果 の概要	<p>(1) 審議</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・次期体制に関して 理事会は昨年 10 月に 1 名の参画を得て 6 名体制となったばかりである。次期執行体制は、現行体制を継続することとする。</li> <li>・平成 26 年度活動計画について シンポジウムは、まちづくりシリーズは一旦終了し、これまでのまとめを行い、ウェブサイトで公開する。 日韓女性技術士交流会は、韓国側の到着時間の関係から講演会は難しく、懇親会のみとする。 夏学は、例年どおり開催された場合はポスター展示等で参加する。 サイエンスアゴラは、ICWES16 と日が近いため参加は見送る。 大学向けの出前講座に注力。PR のための資料作りを始める。</li> <li>・総会準備 総会内容は例年通りの時間で審議事項の承認を得る。総会後は、ICWES のこれまでと ICWES16 の出展概要発表、会員向けの年金講座を開催する。 総会資料は事務局から随時、メールにて配信し、内容を詰める。</li> <li>・ウェブサイト 今後正式な書類・場所では「ウェブサイト」と言う名称を使用する。 リニューアルプロジェクトについては、事務局を中心とするプロジェクトとして着手。今までの要望等を取り入れて刷新する。</li> <li>・会員獲得 公益社団法人日本技術士会が開催する各種催しに積極的に参加し、名刺交換、リーフレット等で覚えてもらう工夫も必要。</li> </ul> <p>(2) 報告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各担当理事より部会活動報告があった。 広報： ニュースレター Vol. 18 は 2 月 10 日に発行、現在 Vol. 19 の作成中。 企画： シンポジウムの纏め作業を行った。 国際： INWES-J 運営委員会開催報告。ICWES16 は現段階新たな動きなし。</li> </ul> <p>事務局・総務 会員の入退会状況、収支状況の報告</p> <p>(3) その他：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度は見学会を実施する。</li> <li>・海外会議の交通費支援に関して決定した。</li> </ul> <p>・次回理事会 4 月 12 日 (土) 10 時～12 時 以上</p>

平成 25 年度 第 5 回理事会	
日時	開催日 平成 25 年 12 月 7 日 (土)
出席者	理事長：木村了 理事：角田ふで子、犬走朱見、藤井由美、宮地奈保子、石田佳子 (委任状) 顧問：氷上澄子、酒井一江 監事：関矢英士
審議結果の概要	<p>(2) 審議</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・海外の交通費補助に関しては、日韓女性技術士交流会及び ICWES について支払い額基準を決定した。</li> <li>・広報戦略に関しては、今年度のシンポジウムの集客活動を参考に今後の集客体制を検討し、早期情報発信と会内部への広報の重要性を再確認した。</li> <li>・ウェブサイトはプロジェクトとして体制を整える。</li> <li>・活動資金調達活動として、「2014 中央労金助成プログラム」に応募する。</li> </ul> <p>(2) 報告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各担当理事より部会活動報告があった。</li> <li>広報：ニューズレター Vol. 18 の編集について</li> <li>企画：サイエンスアゴラの報告</li> <li>国際：INWES-J、日韓女性技術者交流会、日中韓フォーラム、出前講座報告 ICWES16 は、前回同様本法人独自でパネルディスカッションを行う。</li> <li>総務：会員の入退会状況、収支状況の報告</li> <li>事務局：(事前提出) 日韓女性技術士交流会報告、本法人の運営細則・部会分掌等最新版</li> </ul> <p>(3) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会員より出前講座の資料をお願いされており、これまで講演会のメンバーに、資料の提供をお願いする。</li> <li>・都内の中学・高校から中学 (職業ワークショップ) 高校 (キャリア教育・社会人講話) 全 3 コマの講演会依頼が理事長宛に来ている。今後多くのメンバーが講演会を行えるようにしておく。</li> <li>・次回理事会開催日 2014 年 2 月 8 日 (土曜日) 14:30~16:30 その後新年会</li> </ul> <p style="text-align: right;">以上</p>

	平成 25 年度 第 4 回理事会
日時	開催日 平成 25 年 10 月 12 日 (土)
出席者	<p>理事長：木村了</p> <p>理事：角田ふで子、石田佳子(委任状)、犬走朱見、藤井由美 宮地奈保子(理事候補)</p> <p>顧問：氷上澄子 監査：関矢英士</p>
審議結果の概要	<p>(1) 審議 現企画部宮地奈保子会員を本法人理事として選任した。</p> <p>(2) 報告</p> <p>①各担当理事より部会活動報告があった。</p> <p>広報：10月9日開催の広報部会の内容報告。 リレーエッセーの人材に苦慮等。</p> <p>企画：ポートフォリオの寄付に関して現行ホームページの修正依頼。 ポートフォリオの配布状況の報告等、シンポジウムで案内する。 シンポジウムの準備に関して進捗状況、集客に関する広報手段・広報先等、タイムスケジュール等細部確認。講演者は予定どおり亀山章氏(東京農工大名誉教授)、園芸療法の澤田みどり氏(日本園芸療法研修会代表)で実施。</p> <p>国際：HP部会報告頁の担当決定。 日韓女性技術士交流会の発表は石田事務局長が担当、活動報告は事務局作成資料に基づき理事長が行う。 INWES-Jの活動報告。 日中韓女性科学技術指導者フォーラムの進捗状況報告。INWES-Jとして、本法人の発表時間は20分。発表内容は「日本における女性技術者の育成の現状・課題とアクション」(山本敬子氏)、ポスター展示はICWES15で作成したものを使用等。</p> <p>事務局・総務 会員の入退会状況、収支状況の報告 交通費支払いについて国内移動の再確認を行った。海外交通費は今後の検討事案である。</p> <p>②新規会員募集 現状においてはプライバシーポリシーより名簿の入手は難しい。</p> <p>(3)その他： ・次回理事会開催日 12月7日(土) 10:00~12:00 ・新年会予定日 2月8日(土) 理事会後 以上</p>

平成 25 年度 第 3 回理事会	
日時	開催日 平成 25 年 8 月 3 日 (土)
出席者	理事長：木村了 理 事：角田ふで子、石田佳子、犬走朱見、藤井由美 顧 問：岩熊真起 傍聴：1 名
審議結果 の概要	(1) 審議 ・理事会の増員に関して、理事候補を選出し手続きを進める。  (2) 報告 ・各担当理事より部会活動報告があった。 広報：ニューズレターvol. 16 は 7 月末予定どおり発行。 夏学のスタッフは充足し、ポスター等の準備は完了した。 企画：ポートフォリオ完成後のホームページにおける広報、案内体制及び申し込みに方法を協議、また、冊子の配布先（配置先）は理事会で決めることとした。 シンポジウムに関しては、サイエンスアゴラ事務局からの出展可否の連絡（8 月上旬）を待つて詳細を詰める（講演者及びパネル討論形式での実施は決定）。 国際：日韓女性技術士交流会の参加者・講演者の再募集を行う。INWES-J の活動報告。日中韓女性科学技術指導者フォーラムの進捗状況報告。本法人の発表時間の確保等。 事務局・総務 会員の入退会状況、収支状況の報告 総務と事務局の活動の一元化は、目的の違いから見送る。  (3) その他 ・木村弘子氏（本法人会員）と進めている共同事業について、その詳細説明と 7 月末に採択が決定する予定であったが、まだ採択が決まっていない等報告を木村氏から受けた。 ・次回理事会 10 月 12 日 (土) 10 時～12 時 以上

平成 25 年度 第 2 回理事会	
日時	開催日 平成 25 年 6 月 8 日 (土)
出席者	理事長：木村了 理 事：角田ふで子、石田佳子、犬走朱見、藤井由美 顧 問：氷上澄子
審議結果 の概要	(1) 審議 ・寄付に関しては、寄付者の利便性を勘案した口座の開設を検討した。 (2) 報告

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各担当理事より部会活動報告があった。</li> <li>広報： ニュースレターvol.16（7月末発行予定）の進捗状況 夏学に関しての状況報告後プロジェクト制の要請があった。</li> <li>企画： ポートフォリオ作成の進捗状況 シンポジウムの進捗状況。現在パネリストの人選及び依頼を行っている。</li> <li>国際： 日韓女性技術者交流会のリーダーは例年どおり。 ICWES16（2015.10.20～25）はWSを1段階進めた形でシリーズとする。 近々プロジェクト要請を行う。</li> <li>事務局・総務 会員の入退会状況、収支状況の報告 総会資料の会計報告は来年度から年度比較が出来る形式を採用する。 新規会員の所属については本人の希望を取り入れ決定した。</li> <li>(3)その他： <ul style="list-style-type: none"> <li>・理事人数を6名としたいので人選に着手した。</li> <li>・次回理事会 8月3日（土） 10時～12時 以上</li> </ul> </li> </ul>
--	---

平成 25 年度 第 1 回理事会	
日時	開催日 平成 25 年 4 月 13 日（土）
出席者	理事長：木村了 理 事：角田ふで子、石田佳子、犬走朱見、藤井由美 顧 問：岩熊眞起 監 事：関矢英士
審議結果 の概要	(1) 審議 <ul style="list-style-type: none"> <li>・総会について 事務局作成スケジュールで問題ないことを確認し、総会資料は文言必要に応じ修正を加え完成とする。</li> <li>・会則等について 部会分掌活動の中心は各部会であり、部会で処理できないと判断した場合はプロジェクトとするとし、プロジェクトスキームの見直し等に基づき会則等確認することとした。</li> </ul> (2) 報告 <ul style="list-style-type: none"> <li>・各担当理事より部会活動報告があった。</li> <li>広報： ニュースレターvol.15（4月末発行予定）の進捗状況等の報告</li> <li>企画： ポートフォリオ作成の進捗状況及び「おもしろいまちづくりシンポジウム」の素案報告</li> <li>国際： 本法人から派遣する INWES-J 委員の人選及び日中韓女性科学技術指導者フォーラムについての速報報告</li> <li>・会員の入退会状況、収支状況の報告があった（角田）。</li> </ul> (3) その他： <ul style="list-style-type: none"> <li>・総会後の親睦会は新年会同様、新入会員の歓迎会を兼ねることとした。</li> </ul>

- |  |   |
|--|---|
|  | <ul style="list-style-type: none"><li>・ 4/18 の子供の安全 G の総会には、木村・岩熊・石田が参加予定。</li><li>・ 次回理事会 6月8日（土） 以上</li></ul> |
|--|---|